

## 主な工事の内容

### 事故の削減に向けて(安全で快適な道路を目指して)

#### ○舗装工事

舗装面の凹凸やひび割れなどを修復する舗装工事を実施します。



#### ○防護柵改良工事

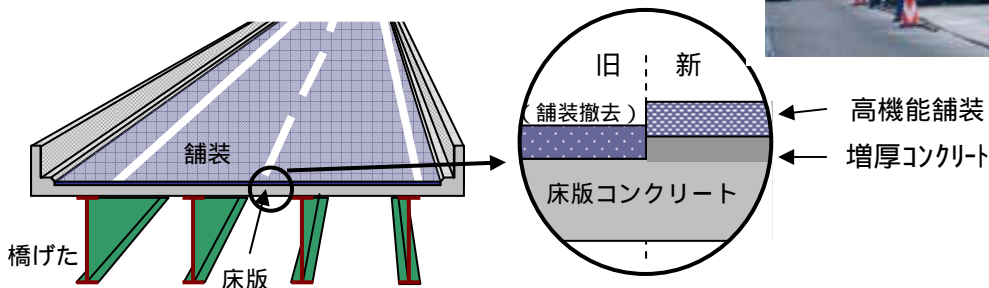
反対車線への飛び出しなどの重大事故の発生を防ぐため、強度を増したガードレールへの取替えを実施します。



### 安全で信頼性の高い道路を目指して(道路構造物の老朽化対策)

#### ○橋梁床版補強工事

交通量の増大や車両の大型化に伴って、劣化や老朽化により傷みが進んだ橋を強化するために、コンクリート床版の厚みを増す工事を行います。



### 安全対策及び渋滞対策

#### 渋滞後尾での追突事故防止

渋滞の状況に応じて、その後尾での追突事故を防ぐため、渋滞情報の提供や渋滞の後尾に注意喚起標識を配置し警戒にあたります。

#### 追突事故等への対応

工事車両が規制内から出入する際の事故防止の為、ペースカーが走行します。

緊急車や事故車の誘導や規制材の点検のため、工事期間中保安員が常時巡回します。

#### 渋滞対策

渋滞を極力短くするために、IC合流部の合流区間を長く取る等の対策を行います。